

<u>クラス :</u>	なぞなぞディクテーション EDcM-32H
<u>曜日 :</u>	Wednesday ハイブリッド授業
<u>時間 :</u>	14:30-16:20
<u>レベル :</u>	中級
<u>講師 :</u>	Ms.大石美幸
<u>目的 :</u>	<p>ディクテーション（書き取り）という学習法を通して、語彙、文法のあやふやな知識を定着させ、英語全体の向上とチューニングを目指します。</p> <p>フランス語学習においては定番の学習法であるディクテーションですが、英語学習ではそれほど多く取り入れられません。ですが時折取り入れることで、英語学習全体（四技能）のよい総ざらいとなります。</p> <p>英語ディクテーション学習のポイントとして、以下が考えられます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 音と文法 : a) 強母音と弱母音の聞き分け、b) 音と音のつながりや切れ目の聞き分け、そうした英語の音の特徴をおさえての c) 文構造の理解 2) 語彙 : a) 語レベルにおける音と綴りの不一致への対処、b) 同音異義語、同音異綴り語の整理 3) 英語の文化・社会背景の基礎知識（音としては聞き取れても、背景知識が足らないと正しい語句を推測しきれません。いわゆる「言語外情報 (non-verbal information)」の大切さにも気付いていただきたいと思います。） <p>ディクテーションは、リスニング、リーディングの応用学習とも言え、音・語彙・文法の総合的な理解と知識を試し、向上させる有効な学習法です。</p>
<u>授業内容 :</u>	<p>当講座では上記のポイントを踏まえながらも、なぞなぞ形式で楽しく学んでいきます。</p> <p>一テクストにつき、謎解き用の 10 前後のディクテーション文が用意されており、全て書き取った後に、そのテクストのテーマ（有名人、場所、事物など）を当てていくクイズ形式の学習です。</p> <p>書き取り前の準備として、テクスト中に登場するボキャブラリーをカバーし、書き取り後にもなぞなぞの答、つまりテーマに関してのより詳しいテクストを使い、発音、イントネーション、語彙、文法の練習へと発展させます。</p>
<u>教材 :</u>	プリント配布 ハイブリッド授業：オンライン参加できます。